



きくち はやと 菊地 勇翔 さん

教育学部
(2025年3月卒)
浜松市立北浜北小学校 (教諭) 勤務

2002年生まれ、静岡県立浜松北高等学校卒
趣味はバスケット観戦
好きな言葉は「ありがとう、やらずに後悔するより
やって後悔する方が良い」

幼いころから目指していた教員

幼いころから浜松市で教員となることを目指しており、地元である浜松市に近く、教員免許を取得できる静岡大学を選びました。また、静岡大学は教育学部以外にも学部があるので、様々な考え方をもちた人に会えたと考えたことも選んだ理由の一つです。

数学教育ゼミで熱心に 取り組んだディスカッション

数学教育専修に所属し、自分自身の数学力を伸ばすとともに、算数・数学科のカリキュラムや指導法についての理解を深めました。4年次には数学教育ゼミに所属し、教員を目指す仲間と、子どもたちの資質・能力を伸ばす算数・数学科の授業について議論しました。それぞれがもっている考え方や授業に対する思いを伝え合い、よりよい授業をつくらうと議論した経験は、教員となった今でも同僚の先生方と授業を考えるときに生きています。

アルバイトとボランティアで 教育現場を経験

アルバイトでは3年間、中学生の家庭教師をしていました。一人の生徒を見続けて指導した経験は、個に応じた指導を考えるときに役立っています。また、3年次には学校支援ボランティアとして静岡市内の中学校で週1回授業の補助をしていました。学校で授業の様子や支援の仕方を学ぶことができ、貴重な経験となりました。



ボランティア活動で様々な専攻の友人ができました

子どもたちの小さな成長の一つ一つが とても嬉しい

今は3年生の学級担任をし、子どもたちの色々な考えに触れています。授業中に「分かった!」「そういうことか!」という声が聞こえたときなど、成長が見られたときにやりがいを感じます。子どもたちが他者と協働しながら主体的に学習に取り組めるようにしていくことで、自分のよさに気づき、そのよさを学校生活や社会の中で生かせる人になってほしいと願っています。



算数「時と分と秒」の授業風景

自由な時間を全力で楽しみ、 多くの人とつながりをつくらう!

大学生は興味をもったことに挑戦できる機会がたくさんあります。自由に使える時間を全力で楽しんでください。また、静岡大学には色々な学部があり、様々な専門性や考え方をもった人たちがたくさんいます。多くの人とつながりをつくることで尊敬できる人に会ったり、刺激をもらったり、自分の考え方を広げたりすることができると思います。これからも、静岡大学から子どもたちの成長を願う情熱ある教員がたくさん誕生することを願っています!



尊敬する先輩方との
おつかれさま会



菊地さんが学んだ教育学部について、くわしくはこちらから →



ふかざわ みい 深沢 未衣 さん

理学部
総合科学技術研究科 理学専攻
(2024年3月卒)
東邦ガス株式会社 (企画スタッフ) 勤務

1999年生まれ、静岡県立藤枝東高等学校卒
趣味は旅行、フェス参戦
好きな言葉は「人生は一度きり」

学部・キャンパスの垣根を越えた 友人との繋がり

地元であることに加え、理系や文系どちらかに偏らず様々な学部があり、さらにサークル・部活動で色々な人と関わることができると思い、静岡大学を選びました。実際に静岡・浜松の両キャンパスで活動する探検部に入部したことで、理学部のある静岡キャンパスだけでなく浜松キャンパスの学部の人ともつながりができ、進路の話などを聞くことで視野が広がりました。

原因は何か、失敗しても 次に活かせるように

大学院では金属錯体の研究に打ち込みました。思うような結果を得られないことも度々ありましたが、その度に失敗した原因が何かを追求し、次の実験へ活かしていました。現在は研究とは全くかけ離れた仕事ですが、研究活動で定着した、「課題解決に向けてPDCAを回すこと」を意識し業務に取り組んでいます。

日常では味わえない経験を得た 探検部での活動

所属した探検部では、登山やラフティング、洞窟探検等、幅広いアウトドア活動を行いました。静岡・浜松間の約80kmを走破したり、友人と二人で静岡から博多まで自転車旅を行ったりした経験は今でも私の大きな自信となっています。仕事を進める中でも「行動を起こしていればいつか必ずゴールできる」と信じてポジティブに取り組むことができます。



静岡から博多までの自転車旅
九州上陸!

資格を取得し、業務に活かしています

現在は、大規模地震が発生した際に、ガスによる二次災害が最小限となるよう、防災施策を立案する仕事を行っています。災害時は情報が錯綜することが考えられるため、より効率的に情報を集約する動きが進んでいます。そのようなDX化に活かせるように、昨年ITに関する資格を取得しました。防災施策への課題を解決するたびに、「未来の誰かの生活を守ることができた」と思うとやりがいにつながります。



気兼ねなく質問できる雰囲気の良い職場です

人とのつながり・新しい挑戦が 大きな財産に!

学業に加えて、探検部や研究室を通じた人とのつながりや新たなことに挑戦した経験が、今でも私の財産です。大学生活は自由な時間が多く、新しいことに挑戦する絶好の機会です。少しでも興味があれば「とりあえずやってみよう」の精神で自分の世界を広げてみてください! 勢いだけで始めても、意外と何とかなります!



(左)富士山頂、(右)洞窟探検にて。皆さんいろいろなことに挑戦してみてください



深沢さんが学んだ理学部、総合科学技術研究科理学専攻について、くわしくはこちらから (左) 理学部、(右) 総合科学技術研究科理学専攻 →